

新型コロナウイルスワクチン接種を開始しました



65歳から74歳までの人の予約受付を開始します

対象＝昭和22年4月2日から昭和32年4月1日までに生まれた人

予約受付開始日＝6月1日（火）

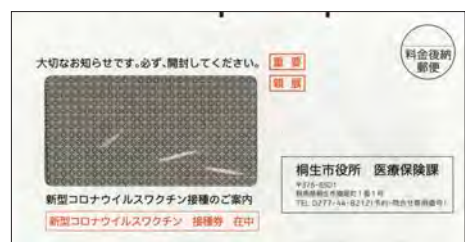
※ワクチンの供給状況により、受付・接種開始日が変更となる場合があります。

※接種開始日は、各保険医療機関、集団接種会場の予約状況によります。

発送された、接種券の内容

4月23日（金）までに、65歳以上の市民全員に接種券を発送しました。

届きましたら、以下の内容が入っているか、ご確認ください。



封筒



接種券



接種案内ちらし



予診票（2枚）



ワクチン説明書

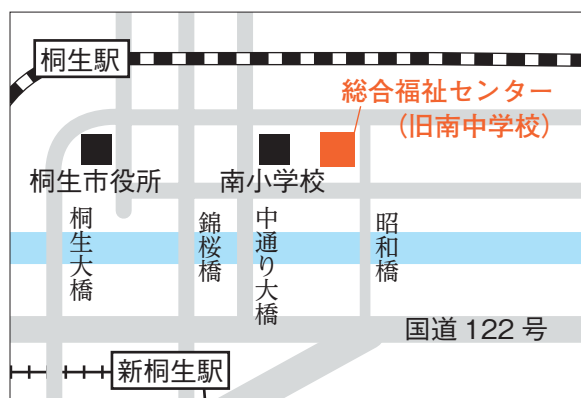
接種場所と、予約方法

集団接種

市が設置する特設会場で接種します。

場所＝総合福祉センター（新宿三丁目）、新里町保健文化センター、黒保根町保健センター（新里・黒保根地区は日を限定して実施）

予約方法＝電話で桐生市予約受付センター（☎44 - 8212）へ。



集団接種を円滑に行うためにご協力を

現在、何らかの病気で治療を受けている人は、かかりつけ医や「ぐんまコロナワクチンダイヤル」などを活用し、接種を受けてよいか事前に確認してください。また、接種を迷ったり不安を感じたりしている人も、まずは「ぐんまコロナワクチンダイヤル」にご相談ください。

個別接種

個別に予約し、各保険医療機関で接種します。

場所＝70以上の保険医療機関（桐生市、みどり市）

※対象保険医療機関は、接種券に同封のちらしに記載するほか、市ホームページに掲載します。

予約方法＝電話で各保険医療機関へ。

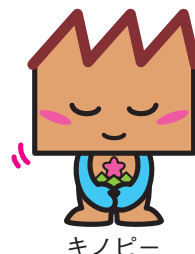


個別接種の予約受付に関するお願い

4月19日（月）から75歳以上の個別接種の予約受付を開始しましたが、現時点では、安定したワクチンの供給を見込んでいません。

ワクチンが安定供給されるまでは、各保険医療機関に配布できるワクチン量に限りがあり、個別接種の予約受付がすぐに終了してしまう可能性があります。

6月以降には安定供給される予定ですので、個別接種の予約は、なるべく6月以降に行っていただきますよう、お願いします。



各種相談窓口

接種予約・接種券に関する 問い合わせ

桐生市予約受付センター（コールセンター）

☎ 44 - 8212

（月～金曜日、午前9時～午後5時（祝日除く））

副反応や後遺症など専門的な 問い合わせ

ぐんまコロナワクチンダイヤル

☎ 0570 - 783 - 910

（全日24時間）

集団接種、当日の流れ

①予約日の朝、自宅などで検温を行い、予診票（2枚のうち1枚）を記入します。



②予約の時間に合わせて、会場に行きます。
※早く到着してしまった場合は、会場の密を避けるため、別室か自家用車の中で待機しててください。



③会場の入口で予約時間を確認し、受付に進みます。



④受付で、接種券と本人確認書類を用いて被接種者の確認を行います。



⑤予診票の記載内容に不備がないかを確認します。



⑥医師による予診を受けます。



⑦接種を受けます。



⑧接種後、予防接種済証の発行を受け、休憩室で15分以上の経過観察を行います。



④受付



⑤予診票の確認



⑥医師による予診



⑧経過観察

※接種を受けられない場合※

当日の体温が37.5度以上あるとき／当日の体調が悪いとき／かかりつけ医や予診医が接種不相当と認めたとき
／本人確認書類を忘れたとき



持ち物

- 予診票
(2枚のうち1枚。
もう1枚は2回目接種用)
 - 接種券
(台紙ごと持参してください)
 - 本人確認書類
(自動車運転免許証、保険証など)
 - お薬手帳
(持っている人のみ)
- ※予診時に、既往症や服薬などの確認を行う場合がありますので、持っている人はご持参ください。



服装

ワクチンの接種は肩に近い部分に行います。円滑な接種のため、肩を出しやすい服装で来場してください。

腕の力を抜き、自然に垂らした状態で、肩が完全に露出できる状態が理想です。



接種時のイメージ

新型コロナウイルス感染症対策本部からのお願い



医療保険課 保健師

新緑の季節を迎え、外出の機会も増えると思います。外出時には、感染防止対策を引き続き徹底していただきますよう、お願いします。

気温の上昇に伴い、マスクの着用による熱中症のリスクも高まりますので、こまめに水分を摂りましょう。



問い合わせ＝医療保険課地域医療係（☎内線305）

大手不動産企業が実施した居住満足度調査「愛着のある街ランキング」において桐生市が全国第10位になりました。この調査は、全国1856自治体に居住する18万7823人を対象に、今住んでいる街に愛着があるかどうかの思いの強さを5段階で回答してもらい順位をつけたものです。今回の調査で200位以内に入った県内自治体は桐生市のみでした。高評価の理由は自然環境や歴史などに裏付けられた豊かさや、落ち着きが愛着につながっている点といわれております。私が日頃より申し上げている、郷土愛と自治意識を持った人であふれるまちは豊かなまちになるという考えにつながると、大変誇らしい結果であると思います。今後も桐生の良いところを伸ばして、ふるさと桐生のまちづくりに力を注いでまいります。

桐生市長 荒木 恵司

「愛着のある街ランキング」全国第10位

こんにちは
市長です

